

FCC FORUM 2011

どぼくカフェ

with Dam★Night in Kansai

photo : Atsushi Shimizu

カタカナドボクへの誘い／ダムってなんやねん？

日時：平成 23 年 12 月 8 日（木）18 時開演（受付：17 時 15 分予定）

会場：京都大学 総合研究 3 号館（旧土木工学教室）共通 155 室
(京都市左京区吉田本町, アクセス：<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access>）

パネリスト：角哲也（京都大学教授）・神矢弘（川上ダム建設所長）

・夜雀（ダム愛好家）・竹若元博（バッファロー吾郎／吉本ダム部）

コーディネータ：高橋良和（FCC 代表幹事／京都大学）

入場無料、詳細・事前申込は <http://www.fcc-kansai.com> まで。当日受付可です。

主催：FCC・公益社団法人 土木学会関西支部

共催：一般社団法人 ダム工学会

後援：「土木の日」関連行事関西地区連絡会（国土交通省近畿地方整備局、西日本高速道路（株）関西支社、（独）水資源機構関西支社、（独）都市再生機構西日本支社、（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構大阪支社、本州四国連絡高速道路（株）、阪神高速道路（株）、福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都市、大阪市、神戸市、堺市、関西国際空港（株）（社）日本建設業連合会関西支部、（社）日本橋梁建設協会近畿事務所、（社）建設コンサルタンツ協会近畿支部、（社）プレストレスト・コンクリート建設業協会関西支部、（社）鋼管杭・鋼矢板技術協会、（社）日本道路建設業協会関西支部、（社）日本埋立浚渫協会近畿支部）

どぼくカフェ概要

FCCでは、一般社会と土木との間の「新しい気づき」を模索するため、土木に関わる話題を取り上げ、本音で自由な議論ができる新しい交流の場として、「どぼくカフェ」を開催しています。

今回的大テーマは「カタカナドボクへの誘い」です。「カタカナドボク」というのは、「単なる土木構造物だけでなく、その特徴の一つである機能性重視という性格を持つ構造物」を指す、土木専門家ではない人たちが作り出した新語です。一般社会に生活する人々が、自身の興味の対象として、土木に関わる構造物を「愛でて」くれており、土木技術者の想定外の新しい交流の姿のひとつが、ここにあります。

「カタカナドボク」ファンの中で、「ダム」は大きな興味の対象のひとつです。今回のどぼくカフェでは、ダムの魅力を発見・発信し、市民とダムファン、そしてダムプロフェッショナルが一同に会する「with Dam★Night」とコラボを組み、「どぼくカフェ with Dam★Night in Kansai」として開催することになりました。話題提供者として、大学、技術者から愛好家、芸人まで、幅広い登壇者を揃えました。あなたの知らない土木が見つけることができるでしょう！

プログラム

開会挨拶：	18:00
1. 「どぼくカフェって？」 高橋良和（京都大学）	18:05
2. 「ダムって？」 夜雀（ダム愛好家）+角哲也（京都大学）	18:15
3. 「ダムによる洪水調整の現場」 神矢弘（川上ダム建設所所長）	18:45
休憩	
4. 「パネルディスカッション：私の気になるダム、知ってほしいダム」 竹若元博（バッファロー吾郎／吉本ダム部）+夜雀+角哲也+神矢弘+高橋良和	19:10
閉会挨拶	20:10

会場案内

606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学総合研究3号館 共通155室

最寄交通機関 京都市営バス
百万遍・京大正門前下車



お申し込み：FCC ホームページの入力フォーム、または直接電子メールか FAX で下記までお申し込みください。
入力フォーム：<http://www.fcc-kansai.com/app-forum>
E-Mail：info@fcc-kansai.com
FAX：06-6763-3154 (株)浅沼組 大阪本店 土木営業部 担当：北條)